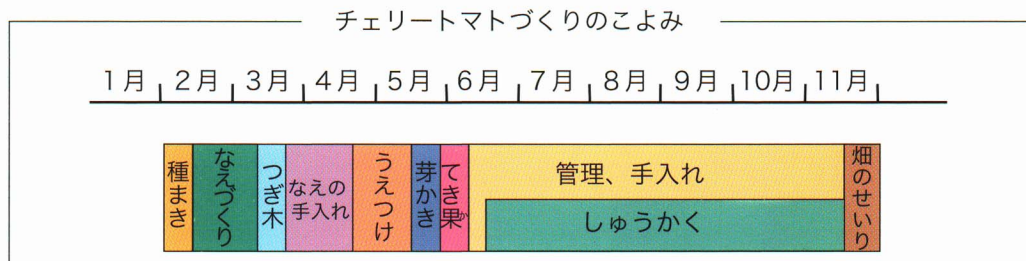


② チェリートマトづくり



チェリートマトづくりで一番大事なことは、じょうぶな^{なえ}苗を作ることです。

初めに、種^{たね}をまき、芽が出たら^う植えかえをします。本葉が4・5枚になったら、台木^{だいぎ}（台木用トマト）につぎ木をします。この時にうまくつくように気をつかいます。

次に、ビニールハウスの中で畑作りをします。たい肥^ひを十分に入れてえいようのある畑になるように工夫^{くふう}しています。

畑に植えたあとは、支柱^{しちゅう}を立て、その後ネットにとめていきます。トマトは、いらぬ枝^{えだ}を出すので、その枝を取りのぞく^{さぎょう}作業がなかなか大変^{たいへん}です。

その後、トマトの成長^{せいちょう}に合わせて、わらをしいたり、消毒^{しょうどく}をしたり、水をやったり、肥料^{ひりょう}をやったりする仕事があります。この仕事をきちんとやらないと、おいしいトマトができないので、気がぬけません。

トマトは、50～60日でしゅうかくされます。しゅうかくされたトマトは、きずがないか、病気になっていないかなどを調べながら、大きさをそろえてパックにつめます。

パックにつめられたトマトは、J A^{ジェーエイ}に集められ、東京や横浜^{よこはま}の市場^{いちば}へ運ばれます。売るねだんがきまっていないのがなやみになっています。